

中小企業あきた

| | |
|---|---|
| 1 平成25年度東北・北海道中小企業団体中央会 連絡協議会会長会議及び事務局代表者会議を開催 | 1 |
| 2 中小企業支援ネットワーク会議に菊地副会長が出席 | 2 |
| 3 官公需受注対策懇談会を開催 | 3 |
| 4 平成25年度秋田県産業労働部の施策 (6月補正予算)について | 4 |

| | |
|----------------|---|
| ○中小企業組合等支援施策情報 | 5 |
| ○会員組合探訪 | 6 |
| ○景況レポート6月分 | 7 |

| | |
|------------|----|
| ○話題の広場 | |
| 中央会事業より | 13 |
| アラカルト | 14 |
| 支援団体活動レポート | 15 |
| 組合相談コーナー | 16 |
| インフォメーション | 17 |
| 組合ティールーム | 18 |

8
AUGUST.2013



TOPICS



平成25年度東北・北海道中小企業団体中央会 連絡協議会会長会議及び事務局代表者会議を開催

7月10日(水)、平成25年度東北・北海道中小企業団体中央会連絡協議会会長会議及び事務局代表者会議が福島市の「摺上亭大鳥」において開催され、本会からは塩田謙三会長他が出席しました。

開催にあたり福島県中央会内池会長より、「本県において甚大な被害をもたらした東日本大震災、東京電力原発事故から今年で3年目を迎え、関係当局と連携を密にし、本県の復旧・復興を着実



【会長会議の様子】

かつ確実なものとするべく、尽力している。また、全国的な経済状況としては円安基調による輸入原材料等の高騰、電力料金の値上げ、TPP交渉参加への対応、金融円滑化法の期限切れによる中小企業の資金繰り不安など多くの課題が山積しており、本会長会議で中小企業の振興・発展と東北地域の復旧・復興を図るべく、東北・北海道ブロックの要望事項として取りまとめて参りたい。」と挨拶されました。

続いて、幹事県である宮城県中小企業団体中央会今野敦之会長、並びにこの度再選された全国中小企業団体中央会鶴田欣也會長の挨拶の後、議案の審議に入りました。始めに、全国中小企業団体中央会高橋晴樹専務理事より最近の景況と政策情勢等についての説明の後、第65回中小企業団体全国大会提出議案についての総括的な審議が行われ、その際、冒頭の福島県中央会内池会長の挨拶にあった「震災復興対策」については、被災県を抱える東北・北海道ブロックとしての総意を反映するため「特別要望事項」として一段、格上げすることや緊急提案として「中小企業の従業員を対象とする特定退職金共済制度の掛金を消費税法上の非課税から不課税取引とする特例措置を講じること。」などが満場一致で承認され、10月24日に滋賀県で開催される全国大会に東北・北海道ブロックとしての要望事項として提出されることに決定いたしました。

また、会長会議に先立って行われた事務局代表者会議では、各県から提出された要望事項についての詳細な意見交換が行われました。本県が要望していた総合・組織7項目、金融2項目、税制2項目、商業2項目、労働3項目の計16項目すべてが採択されました。

中小企業支援ネットワーク会議に 菊地副会長が出席

7月3日(水)、秋田県議会棟1階大会議室において、平成25年度秋田県中小企業支援ネットワーク会議が開催され、本会からは菊地成一副会長が出席しました。

この会議は、本会をはじめとした経営支援機関や金融機関及び行政機関等が、中小企業の育成・再生のトータルサポートを行うために構成している「秋田県中小企業支援ネットワーク」の情報共有を図るために、県が主体となって開催したものです。

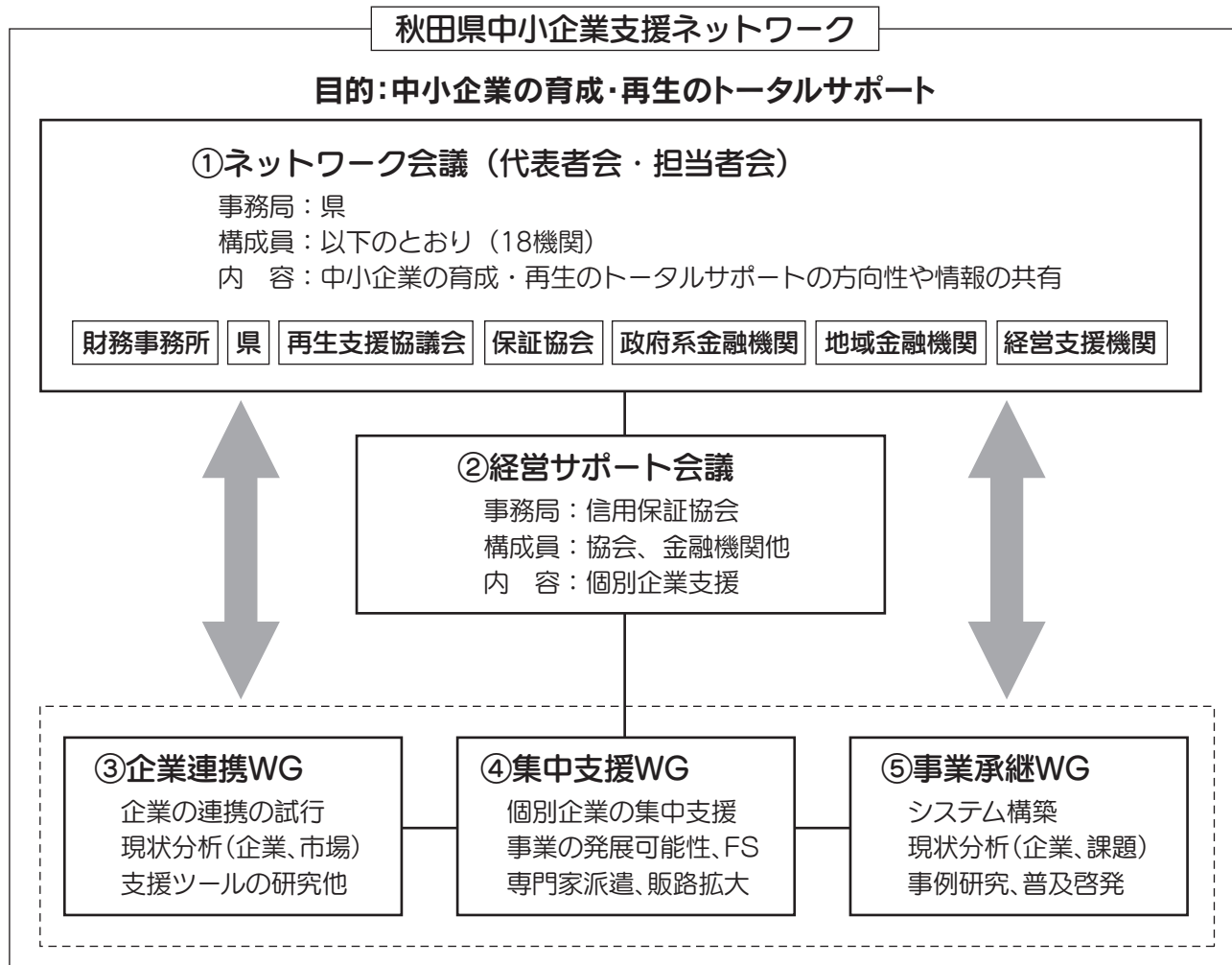
今回は、構成機関の代表者が参加する「代表者会」として、佐竹知事が議長となって、各団体の代表と意見交換を行いました。今年の活動方針や活動内容等について、始めに県の担当者から、今回のネットワーク会議とは別に、様々な問題に対応するため、「企業連携」「集中支援」「事業承継」の3つのワーキンググループを設置し、年4～6回程度の会議を開催の上、来年度予算作成に向けて11月を目途に中間報告を取りまとめていく方針について、説明がなされました。(下記スキーム図参照)



【会議の様子】

また、引き続き行われた意見交換において、菊地副会長は、「経営者がいなければ会社は無くなる。現状は、社長を譲ると言っても引き受ける従業員が少なく、サラリーマンで良いと考えている人が圧倒的に多い。これは、失敗してしまうとリターンマッチが出来ないシステムに問題がある。県域で解決できる問題ではないが、考えてもらいたい。」と述べました。

本会では、「企業連携」・「集中支援」・「事業承継」のワーキンググループのメンバーとして参画する予定です。



官公需受注対策懇談会を開催

7月9日(火)、秋田市のホテルメトロポリタン秋田において、官公需受注を目指す組合を対象とした官公需受注対策懇談会を開催し、関係者など29名が出席しました。

初めに、先進事例紹介が行われ、宮下地区建設業協同組合(福島県大沼郡)の佐久間理事長より、「地域維持型契約方式の実現と官公需適格組合制度の活用について」と題して、講演が行われました。



【懇談会の様子】

佐久間理事長は、「公共事業の減少に伴う組合員の倒産・廃業により、地域のインフラを守る維持補修業務の担い手が少なくなり、サービスの低下が懸念されていた。そこで、共同受注委員会を組織し、福島県から中山間地域道路等維持補修業務を4年契約で受注し、平成23年には官公需適格組合の認定を受けるに至った。

この一括複数年受注により、組合員による繁忙期の違いを調整し、倒産等のリスクにも組織で対応することができるようになった。また、各組合員は一定期間の受注が保証されることにより雇用や設備投資の計画が立てやすくなり経営の安定化につながった。今後は、官公需適格組合として、市町村との契約活動を強化していく。」と述べました。

また、講演後には懇談会が行われ、行政側からの情報提供として、秋田県建設部建設政策課建設業班の奈良副主幹及び秋田県出納局総務事務センターの田村主幹より発注・入札等の状況について情報提供がなされた後、意見交換を行いました。出席者から出された意見・要望等は以下のとおりです。



【佐久間理事長】

～主な意見・要望等～

- 【建設業】 資材が高騰しているため、行政側の積算単価が実勢価格と乖離している。それは、秋田市庁舎の入札において全ての業者が辞退したことからも深刻な状況がわかる。また、役所の事業年度の関係から夏以降の発注が多く、工期が冬場までにかかるケースが多い。雪国においては冬季の工事とならないような配慮が欲しい。

- 【印刷業】 県の印刷物における最低制限価格の適用について、現在は50万円以上となっているが、もっと低い金額の印刷にも適用範囲を拡大してもらいたい。また、システムの導入についても、最低制限価格の導入を是非お願いしたい。

- 【電気工事業】 昨年、エスコ事業を5億3,500万円で受注できたが、今後の受注業務を適切に処理し、組合の受注体制を強化するためにも、官公需適格組合の取得を急ぎたい。

- 【運送業】 官公需受注の増加を目指して、大変な想いをしながら官公需適格組合を取得した。県・市の引越業務等について大口のものは一部受注できているため、もっと官公需適格組合を活用してほしい。

- 【石油】 官公需適格組合の効果で、秋田県と、単独の随意契約を締結できている。官公需適格組合を普及させるためにも、今後、この懇談会には県庁の「官公需適格組合制度の所管部署」の担当者から参加してもらいたい。

- 【管工事業】 由利本荘市の消防庁舎の建て替えにあたり、分離・分割発注、地元発注についての要望を行った。その際に官公需受注対策協議会のご協力は大変心強く、助かったので今後もお願いしたい。消防庁舎の建設は、秋田市庁舎同様に、積算単価が実勢価格と乖離しており、一旦中断している状況にあるが、今後も分離・分割発注、地元発注となるよう継続的に要望していきたい。また、官公需発注について一般的に4月～7月の発注がほとんどなく、雪国であるため、工事が冬季にかからないよう配慮してもらいたい。

平成25年度秋田県産業労働部の施策 (6月補正予算)について

秋田県では、6月定例県議会において、将来の秋田を見据えて政策的に新たに打ち出す事業等について補正予算を編成しました。

本号では、今回の補正予算の編成により、秋田県が新たに実施する事業のうち産業労働部が所管する新規事業を中心に紹介します。

1 中小企業・地場産業振興条例(仮称)策定事業

地場産業を含めた中小企業の振興を総合的かつ戦略的に推進するため、新たに「秋田県中小企業・地場産業振興条例(仮称)」を策定し、併せて、各産業分野ごとの目標や具体の取組等を示す条例指針を策定します。

○事業内容 ①条例等検討委員会の開催

製造業、伝統産業、建設業、サービス産業等から委員17名を選任

②意見交換会(各地域振興局ごと)を県内8会場で開催し、県内各地の中小企業者等から意見を聴取します。

| 地域 | 開催日 | 開催時間 | 開催場所 |
|----|----------|---------|--------------|
| 雄勝 | 8月1日(木) | 午後2時～4時 | 湯沢ロイヤルホテル鳳凰殿 |
| 秋田 | 8月9日(金) | 午後1時～4時 | 市町村会館大会議室 |
| 由利 | 8月26日(月) | 午後2時～4時 | 西目公民館シーガル講堂 |
| 仙北 | 8月29日(木) | 午後2時～4時 | 仙北地域振興局大会議室 |

※8月1日以降開催分のみ掲載

○施行時期 平成26年2月議会 条例案提案
平成26年4月1日 条例施行予定

【お問い合わせ先】秋田県 産業労働部産業政策課 企画班 ☎018-860-2214

2 サービス産業ビジネス化支援事業

健康、福祉、安心・安全、少子高齢化対策等における秋田の特性を活かした新たなサービス業の振興を図るため、今後成長が見込まれるサービスや自由な発想によるビジネス展開への取組に対し助成します。

- 補助率 県1 / 2
- 限度額 50万円
- 補助件数 2～3件
- 公募締切 平成25年8月16日(金)

【お問い合わせ先】秋田県 産業労働部商業貿易課 ☎018-860-2244

3 電気料金値上げに伴う資金支援について

電気料金の値上げにより、経営に支障をきたす中小企業の運転資金や省エネ化を図るための設備資金を支援します。

- 「経営安定資金(通常枠)」の対象要件に、次の要件を追加します。
電気料金値上げ後の直近3ヶ月間が、次のいずれにも該当すること。
 - ・電気料金が、前年同期に比べ増加していること。
 - ・売上総利益率又は営業利益率が前年同期に比べ低下していること。
- 実施時期 値上げ実施日～平成26年3月31日

【お問い合わせ先】秋田県 産業労働部産業政策課 団体・金融班 ☎018-860-2216

中小企業組合等支援施策情報

■平成25年度小規模事業者活性化補助金の公募について【中小企業庁】

中小企業庁では、小規模事業者が、女性や若手の経営者・従業員の感性やアイデア等を活かした新商品・新サービスを開発し、早期に市場取引を達成することが見込まれる場合の、開発等に要する経費の一部について補助します。

現在、補助対象事業を募集しています。

○補助率：補助対象経費の2 / 3以内

○補助上限額：200万円

○補助事業期間：交付決定日から平成26年2月3日(月)まで

○公募締切：平成25年8月16日(金) 17:00必着

○応募方法：公募要領等の詳細は、以下の小規模事業者活性化補助金事務局のホームページをご参照ください。

小規模事業者とは

常時使用する従業員が20人以下(商業・サービス業の場合は5人以下)の法人・個人事業者のこと

【お問い合わせ先】 小規模事業者活性化補助金 事務局 ☎03-5551-9295

※土日祝日を除く10:00～12:00及び13:00～17:00

<http://www.shokibo-kassei.jp/>

■推薦貸付制度の拡充について【商工中金】

商工中金と本会で行っている「中央会推薦貸付制度」について、新たに「再生可能エネルギー活用支援」「海外展開支援」「組合間連携支援」を共通支援テーマとして追加設定しましたので、ご活用下さい。

※具体的な支援対象テーマ

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 新設組合支援 | <input type="checkbox"/> 女性・子育て支援 |
| <input type="checkbox"/> ものづくり支援 | <input type="checkbox"/> 環境対策支援 |
| <input type="checkbox"/> 地域資源活用支援(農商工連携を含む) | <input type="checkbox"/> BCP支援 |
| <input type="checkbox"/> 事業承継支援 | <input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー活用支援(追加) |
| <input type="checkbox"/> 海外展開支援(追加) | <input type="checkbox"/> 組合間連携支援(追加) |

[貸付制度の概要]

| | |
|-------|---|
| 貸付対象者 | 本会ならびに当金庫が定める支援対象テーマ(※)に取組む組合・組合員で本会から推薦された者 |
| 資金使途 | 設備資金、運転資金 |
| 貸付限度 | 100百万円(貸付金額は商工中金所定の審査によります) |
| 貸付利率 | 当金庫所定の貸付利率-0.3%(固定金利) ただし、貸付期間5年超については、長期プライムレートを下限とします。 |
| 貸付期間 | 商工中金所定の審査によります |
| 担保 | 商工中金所定の審査の結果、必要となる場合があります |
| 保証人 | (組合へのご融資の場合)原則、組合役員 (組合員へのご融資の場合)原則、代表者1名 |
| 期限前返済 | 可能です。但し、期限前返済手数料が発生する場合がございます |

詳細については、商工中金秋田支店までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】 商工中金秋田支店 ☎018-833-8531

■平成25年度建設業経営基盤強化支援事業の募集について【秋田県】

秋田県では、技術力と経営力の向上を図り、地域に貢献していく建設業者を支援するため、成長分野への事業展開や新たな施工方法・施工技術の開発・導入等により、経営基盤強化を図ろうとする取組に要する経費の一部を助成します。

現在、補助対象事業者を募集しています。

○補助対象者(次のいずれかに該当する者)

- (1) 建設業許可を受けている県内中小企業者のうち、直近の決算における建設業に係る売上が売上高全体の50%以上を占める者
- (2) 代表者として主体的な役割を担う(1)の建設業者を含む2以上の中小企業者の合併により設立される会社(合併後存続する会社を含む。)
- (3) (1)の企業が50%以上出資して新たに設立する県内中小企業者

○補助事業の実施期間

事業採択決定通知のあった日から、補助事業を完了する日と平成26年3月25日のいずれか早い日まで

○補助対象事業

- ①新分野進出型…環境・エネルギー、観光、農業等の成長分野へ展開する事業であって、その事業の分野が日本標準産業分類における大分類「建設業」以外の分野であるもの
- ②新事業活動型…新技術・新工法の開発・導入等による新たな需要開拓の取組などにより、建設業本業の強化を図る事業

○補助率及び補助上限額

- ①新分野進出型…補助対象経費の1 / 2以内、上限500万円
- ②新事業活動型…補助対象経費の1 / 2以内、上限200万円

○募集締切：平成25年9月20日(金)

【お問い合わせ先】 秋田県建設部 建設政策課 建設業班

☎018-860-2425、2426 FAX 018-860-3800

会員組合探訪

大館曲げわっぱ協同組合

■組合の紹介

大館曲げわっぱ協同組合は、大館市内の曲げわっぱ製造業者が集まって、天然秋田杉の共同購買、曲げわっぱ製品の共同販売事業を通じて、組合員の経済的地位の向上を目的に昭和54年10月に設立しました。また、組合では国の伝統的工芸品の指定を目指し、設立の翌年に指定を受け現在に至っています。

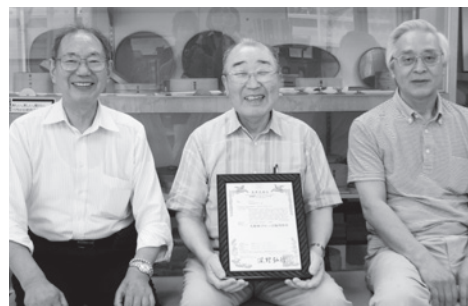
■主な事業の内容とその成果

当組合の主な事業は、物産展や百貨店及び展示会等での共同販売です。また、平成22年から、大館市大町の空き店舗を活用し、「曲げわっぱ体験工房」を開設し、毎年利用者が増えており、大館市の新たな観光スポットとして期待されています。

最近は、インターネット販売等を中心に近隣諸国で製造された商品を「大館曲げわっぱ」と称して販売している事例が見られ、産地として危機感を抱いていたことから、昨年より地域団体商標の取得に向けた準備を進め、今年6月21日付で登録されました。

■今後の展開

今後、地域団体商標に登録されたことを受け、模倣品や粗悪品を「大館曲げわっぱ」と称して販売する業者に対し、名称使用の差し止めを求めていくこととしています。また、小畑大館市長に商標登録を報告した際に、記念イベントの開催等について提案いただき、今後実現に向けて検討していくこととしています。



【佐々木悌治理事長(中央)】



【商標登録を見る小畑市長】

【組合の概要】

- 所在地 大館市字馬喰町17番地
- 代表理事 佐々木悌治
- 出資金 1,395,000円
- 組合員数 8名
- 主な事業 共同生産、共同販売、共同購買
- 成立年月日 昭和54年10月19日

景況レポート

(6月分・情報連絡員80名)

消費税増税前の駆け込み需要の影響が

設備操業度・雇用人員のDIが急上昇

【概況】6月分の県内景況は、前年同月と比較して、景況が「好転」したとする向きが16.5%（前月調査13.9%）、「悪化」が36.7%（同43.0%）で、業界全体のDI値は-20.2となり、前月調査と比較して8.9ポイント上回った。前月と比較して在庫数量を除き全ての項目が改善し、設備操業度と雇用人員は10ポイントを超える改善が見られた。

内訳として、製造業全体のDI値は-9.4で前月調査（-25.8）と比較して16.4ポイント上回った。また、非製造業全体のDI値は-27.7で前月調査（-31.3）と比較して3.6ポイント上回った。

鉄鋼など一部の業種で、消費税増税前の駆け込み需要と思われる動きが見られた。また、民間住宅でリフォームや新築工事が出てきたことから、木材・木製品や建設業にとって良い材料となり、前月比で設備操業度、雇用人員が好転している。

(回答数：79名 回答率：98.8%)

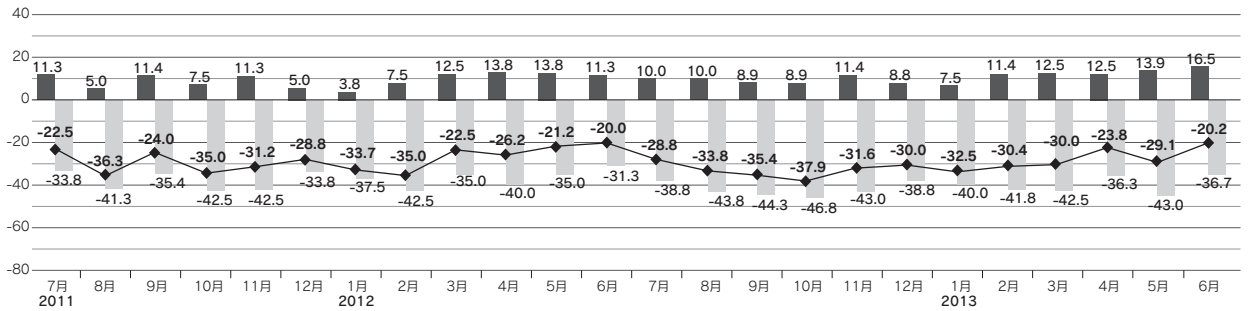
| 項目 | 業界の景況 | 売上高 | 販売価格 | 取引条件 | 資金繰り | 雇用人員 |
|------|-------|-----|------|------|------|------|
| 業種 | | | | | | |
| 製造業 | ☁ | ☔ | ☁ | ☔ | ☔ | ☁ |
| 非製造業 | ☔ | ☔ | ☁ | ☔ | ☔ | ☁ |

【凡例】

 【天気図の見方】
 前年同月比のDI値をもとに作成しています。

※DI値とは、Diffusion Index（ティフュージョン・インデックス）の略で、増加（好転）したとする企業割合から、減少（悪化）したとする企業割合を差し引いた値です。

業界全体好転悪化割合〔前年同月比〕



業界の声

| | |
|--------|--|
| 菓子製造 | 梅雨だというのに毎日暑い日が続く、お菓子の売り上げは伸び悩んでいる。これから夏本番となるとさらに売上低迷が予想され、加えて、原材料等の価格の高騰により、厳しい経営状況が続くと思われる。 |
| 精穀・製粉業 | 6月は気温の高い日が続いたため、売り上げが低迷した。円安による原材料価格の高騰が本格化し、収益も厳しい状況となっている。 |
| 繊維製品 | ・天候不順で受注量が減少した。単価も低下気味となっている。 ・円安の影響で海外生産分が国内に戻りつつあるが、発注はそれほど増えていない。 |
| プレカット | 保育園や、消費税増税前の駆け込み需要と思われる個人住宅の需要があり、フル稼働の状況が継続している。 |
| 外材 | 6月の丸太輸入量は、米松材1船11,500立方メートルで、2ヶ月連続で1万立方メートルを超え、今月の外材の在庫量は先月よりも増加している。旺盛だった住宅建築需要は、依然、好調を維持しているが、一服感も漂ってきている。 |
| 鉄鋼 | 消費税増税前の駆け込み需要なのか、5月下旬から2～3ヶ月先までの仕事を確保しており、工場稼働率も100%以上のところが大半である。 |
| 自動車販売 | 6月の新車販売台数は、登録自動車が2,283台（前年同月比92.7%）、軽自動車が2,735台（同100.2%）で、合計5,018台（同96.6%）であった。 |
| 石油販売 | ガソリン1ℓあたり149円50銭で前月比50銭の上昇、軽油1ℓあたり132円60銭で前月比30銭の上昇、配達灯油は18ℓで1,749円と前月比2円の低下と、価格は下げ止まったものの、収益が改善されず依然として苦しい状況。 |
| 商店街 | 家電小売は雨の降らない暑い日が続いたためエアコンの販売が好調で、生花販売も前月に引き続き好調に推移したが、全体的に回復感はない。（秋田市） |
| 一般建築 | 消費税増税前の駆け込み需要で、民間のリフォーム、増改築・新築等で少し動きが見られる。国・県は15ヶ月予算で発注になったが、業界全体に仕事が行き渡るには至っていない。 |
| 電気工事 | 消費税増税前の駆け込み需要で、住宅新設、リフォーム等電気使用申請の申込が増加し、前年同月比で売上は好転している。岩手、宮城への電工派遣が多く見受けられ、県内での人員が不足しているように感じられる。 |

暑中お見舞い申し上げます

秋田県中小企業団体中央会

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|--|--|--|---|
| 理 | 専務 | 副 | 会 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事 | 理事 | 会 | 長 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 伊 | 高 | 浅 | 矢 | 村 | 白 | 平 | 大 | 加 | 仙 | 後 | 高 | 藤 | 菊 | 桑 | 柳 | 塩 | | | | |
| 藤 | 橋 | 利 | 吹 | 岡 | 石 | 澤 | 門 | 藤 | 花 | 藤 | 橋 | 澤 | 地 | 原 | 田 | 田 | | | | |
| 和 | 正 | | 達 | 淑 | 光 | 孝 | 一 | 憲 | 久 | | 清 | 正 | 成 | | | 謙 | | | | |
| 宏 | 男 | 滋 | 夫 | 郎 | 弘 | 夫 | 平 | 成 | 彌 | 一 | 悦 | 義 | 一 | 功 | 聰 | 三 | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 監 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 理 |
| | | 事 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 事 |
| 多 | 伊 | 千 | 明 | 近 | 佐 | 佐 | 小 | 山 | 村 | 辻 | 佐 | 進 | 佐 | 武 | 大 | 小 | | | | |
| 賀 | 藤 | 葉 | 石 | 藤 | 藤 | 藤 | 野 | 岡 | 岡 | | 賀 | 藤 | 藤 | 藤 | 嶋 | 玉 | | | | |
| 敏 | 隆 | 三 | 喜 | 隆 | 和 | 正 | | 緑 | 兼 | 篤 | 善 | 政 | 武 | 真 | 秀 | 真 | | | | |
| 雄 | 康 | 四 | 美 | 平 | 喜 | 明 | 盛 | 三 | 幸 | 志 | 美 | 弘 | 義 | 人 | 夫 | 郎 | | | | |

総合物流サービス業

YOKOUN

ヨコウン株式会社

☎013-0072 秋田県横手市卸町8番14号 ☎0182-32-3667 Fax32-5672
<http://www.yokoun.co.jp> <http://www.facebook.com/yokoun>

あきたこまち 美人の里の秋田米



秋田県主食集荷商業協同組合

理事長 柳田 聰

〒010-0001 秋田市御所野湯本三丁目1-2
 TEL 018-893-3100 FAX 018-892-7166

お客様の笑顔と共に... 求めるもの その先に、「新境地」。



fantastic innovation
KUWAHARA



包装資材・店舗用品・関連機器

株式会社 **桑原**

代表取締役会長 桑原 功

代表取締役社長 桑原 透

本社/〒010-0061 秋田市卸町四丁目7番9号 <http://www.kuwahara.biz>
 TEL018-863-1818 FAX018-863-1865
 営業所/秋田北営業所・横手営業所・大館営業所・盛岡営業所

暑中お見舞い申し上げます

秋田杉 集成フリー板 L4200×W500×D30(25)
 秋田杉 桎板横ハギ材 樹齢80年以上の秋田杉を使用
 化粧ばり集成材 杉・松・スプルースほか各種承ります
 焼杉 化粧ばり集成材 和風モダン 新古民家部材



菊地合板木工株式会社

〒018-1711
 秋田県南秋田郡五城目町高崎字里下82-3
 TEL:018-852-4105 / FAX:018-852-4991
 HP▶<http://kikuchi-mokko.com/>

暑中お見舞い申し上げます

鉄骨・橋梁・建築・耐震補強

千代田興業株式会社

代表取締役社長 藤澤 正義

本社・工場：秋田市川尻町字大川反170-49 TEL 018(864)6200(代)
建設事業部：秋田市川尻町字大川反170-19 TEL 018(888)3666

がんばろう!東北
akita steel-rib
fabricators
association

秋田県南トラック事業協同組合

理事長 塩田 謙三

秋田県横手市杉沢字中杉沢592番地の3
TEL 0182(33)2561 / FAX 0182(33)1299

大地に夢を見る 人々のために



秋田県農業機械商業協同組合

理事長 白石 光弘

〒010-0951 秋田市山王三丁目1番22号
☎018(862)4972 FAX 018(862)4997

ものづくりのご相談なら

秋田市工業団地協同組合

理事長 伊藤 和宏
副理事長 藤澤 正義
専務理事 深川 雅通
理事 志渡 輝夫
" 柿崎 昭雄
" 菊地 直也
事務局長 須田 清子

〒010-0941 秋田市川尻町字大川反170-44
TEL.018-823-3917 / FAX.018-862-9948

車のことなら県内60社子熊のマークのお店でどうぞ



JU 秋田 秋田県中古自動車販売商工組合 秋田市御所野
湯本一丁目1-1
理事長 藤原忠一郎 TEL 018(839)6311

秋田県室内装飾事業協同組合

理事長 野口 久栄
副理事長 中村 純也
" 森 健一
専務理事 佐藤 輝男

〒010-0001 秋田県秋田市中通六丁目4番29号
TEL 018-831-1276 FAX 018-838-1167

官公需適格組合

能代山本生コンクリート協同組合

フライアッシュ生コン(JIS規格品)

理事長 佐々木 鉄美

〒016-0115 秋田県能代市字悪戸115-9
TEL(0185)58-3560
FAX(0185)58-3525

組合員 秋北生コンクリート株式会社
中友商事株式会社
能代中央生コン株式会社

| 資源有限 | < 技術力無限

組合員加入受付中



秋田県電気管理技術者協同組合

“秋電(協)”

理事長 山上 憲人

〒010-0946 秋田市川尻総社町10番8号
TEL 018(863)1833
FAX 018(823)6944
e-mail / akiden01@poplar.ocn.ne.jp

秋田県電機商業組合

理事長 山口 道久
外役員一同

秋田市旭北錦町1番47号 秋田県商工会館内5F
TEL・FAX 018-823-1635

秋田県たばこ販売協同組合連合会

理事長 原田 啓藏

〒010-0905 秋田市保戸野中町7-2
☎ 018(823)7787 FAX 018(823)5078
E-mail: aki-tabakumi@acbb.net

暑中お見舞い申し上げます

協同組合秋田県旅行業協会

代表理事 佐藤 明正

〒010-0962 秋田市八橋大畑二丁目12番53号(秋田県自動車会館4F)
TEL.018-862-3190 FAX.018-862-3230

秋田中央遊技業協同組合

理事長 新井 弘泰

秋田市手形字西谷地175の2(遊技会館)
☎・FAX 018(832)9825

気持ちのつたわるお品選びのお手伝い
引出物・陶器・漆器・金物・民芸品

真心つたわる御進物

あかし

秋田県大館市字大町74
0186(43)3333 <年中無休>



麺のある多様な食文化の橋渡し役

ヤマヨ株式会社

〒010-0917 秋田県秋田市泉中央1-3-56
TEL:018-863-5344 FAX:018-824-3474

頑張る中小企業を
『信用保証』で応援します。



秋田県信用保証協会

会長 小林 憲一

本所 〒010-0923 秋田市旭北錦町1番47号
(秋田県商工会館内)
TEL018(863)9011 FAX018(863)9188

行政書士 小林 努事務所

中小企業組合士

〒010-0918 秋田市泉南二丁目3-17
TEL・FAX 018(823)1012

地域共栄

秋田銀行

取締役頭取 湊屋 隆夫

秋田市山王三丁目2番1号
TEL018-863-1212(代表)

北都銀行

取締役頭取 斉藤 永吉

本店/秋田市中通三丁目1番41号
電話/018-833-4211(大代)

ETC高速割引制度事業をご利用下さい!

秋田市旭北錦町一番四十七号
秋田県商工会館5F
(秋田県中小企業団体中央会内)
☎〇一八(八六三)八七〇五

| | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 監事 | 理事 | 専務理事 | 副理事長 | 理事長 |
| 大門 一平 | 武藤 真人 | 伊藤 和宏 | 高橋 清悦 | 原田 啓藏 |
| | | | | 塩田 謙三 |

秋田県商工振興 協同組合

暑中お見舞い申し上げます



秋田県アパレル産業振興協議会

会長 佐々木 繁 治
副会長 関 潤 正
副会長 淡 路 穰
幹事長 佐 賀 善 美

事務局 〒010-0923 秋田市旭北錦町1番47号(秋田県中小企業団体中央会内)
TEL:018-863-8701 FAX:018-865-1009 <http://www.chuokai-akita.or.jp/akitaapparel/>



MEN'S AKITA SEWING
株式会社
メンズアキタソーイング

代表取締役会長 高橋 謙三
代表取締役社長 高橋 康一郎

〒014-1201 秋田県仙北市田沢湖生保内字武蔵野12-8
TEL:0187-43-2151 FAX:0187-43-3199

スタンド バイ ミー
デニムリペア&アメカジショップ STAND BY ME

こだわりのアメカジブランドウェアや小物を取り揃えております

潟上市飯田川飯塚字水神端131-2

◎追分三叉路から車で15分、ブルーメッセ秋田から車で7分

☎018-877-7501

スタンドバイミー アマジ 検索

野 秋田新報

購読申し込み専用
☎0120-13-1231

さががけ **MOBILE**

ホテルメトロポリタン秋田

〒010-8530 秋田市中通7丁目2番1号
tel.018-831-2222 www.metro-akita.jp/

- 客室 132 室 ●大小宴会場
- 結婚式場
- レストラン (中国料理・日本料理)



アキタパークホテル

秋田市山王4-5-10 TEL.018-862-1515(代)
(URL)<http://www.akita-parkhotel.co.jp>

就業規則を見直したい
残業・休暇・セクハラなどの問題に
対応できていますか?

職場のトラブルを解決したい
解雇いじめ、労働条件引下げなどで
トラブルは起きていませんか?

全国社会保険労務士会連合会運営

秋田拠点センター
アルヴェ
2F

年金に関する 手続き・相談の事なら 街角の年金相談センター

社会保険労務士が直接相談対応!
すべて**無料**です!

高齢・障害・遺族年金などの
請求手続き もこちらでどうぞ!

受付時間 月曜日～金曜日 AM8:30～PM5:15 休日 土・日曜日、祝日 年末年始

総合労働相談所
解雇、賃金、セクハラ、パワハラなど労働に関するさまざまなトラブルについて、労務管理の専門家である社労士が無料相談に応じます。

日 時 毎週火・金曜日(13:00～17:00)
(年始年末、祝日除く)

場 所 秋田県社会保険労務士会

お申し込みは ☎0570-064-794
TEL.018-853-9061(直通)

法務大臣認定第93号・厚生労働大臣指定第34号
社労士会労働紛争解決センター秋田
当センターは法務大臣の認定を受け、様々な職場のトラブルや労働紛争を「あっせん」という手続きにより、簡易、迅速、公平、低廉に解決を図る機関です。「あっせん」とは労働問題の専門家である「あっせん委員」が経営者と労働者の協議に、それぞれの意見を別々に伺った上で適切な和議案を提案し、その後の円滑な労使関係を回復するための手続きです。費用は一切不要です。

☎0570-064-794 TEL.018-853-9061(直通)
月曜日～金曜日(13:00～17:00)(年始年末、祝日除く)

秋田県社会保険労務士会 〒010-0921 秋田市大町3-2-44 大町ビル3F
TEL.018-863-1777 <http://www.akita-sr.or.jp>

秋田県社会保険労務士会
街角の年金相談センター秋田 オフィス
TEL018-893-6491

秋田県社会保険労務士会 検索

アルヴェの駐車場ご利用の相談者には駐車券(1時間分)を差し上げます。

暑中お見舞い申し上げます

全国中小企業団体中央会の業務災害補償制度 経営ダブルアシストのご案内
(一般傷害保険)

最大約55%割引

保険期間:平成25年10月1日午後4時~平成26年10月1日午後4時

うつ病や過労死などによる新しい労災リスクの増加
1億円を超える高額な賠償事例が続出
パート・アルバイト、派遣社員などの非正規雇用労働者の増加



《業務災害補償制度》
新しい労災リスクに対応します。
労災リスクへの備えは、経営者の重要な責任です!

■主な特長■

- 一般の加入より最大約55%割引
(団体割引30%・過去の損害率による割引30%・役員一括契約割引5%もしくは10%)
- 契約は無記名方式。パートやアルバイトの方も自動的に補償
※人数変更があっても報告は不要!
- 法律上の賠償責任や訴訟費用も補償
- 保険料は売上高で算出 掛金は全額損金参入可能

■オプションをセットして 業務中の天災(地震・噴火・これらによる津波等)によるケガやその使用者賠償責任も補償!

この広告は、全国中小企業団体中央会を契約者とする全国中小企業団体中央会、都道府県中小企業団体中央会の会員である団体・協同組合等に加入している会員向け一般傷害保険団体契約の概要について紹介したものです。ご加入にあたっては必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。保険の内容は経営ダブルアシストのパンフレットをご確認ください。詳細は契約者である団体の代表者の方にお渡ししてあります保険約款によりますが、ご不明の点がありましたら代理店または引受保険会社にお問い合わせください。ご加入を申し込まれる方と被保険者が異なる場合は、このパンフレットの内容を被保険者にご説明いただきますようお願い申し上げます。

【制度運営】全国中小企業団体中央会
【お問合せ先】秋田県中央会 [TEL] 018-863-8701

【引受保険会社】東京海上日動火災保険株式会社
【担当課支社】秋田支社 [TEL] 018-832-9229
08A1-4952-B12047-2013年7月作成

秋田店
あきた
県産品プラザ
秋田市中通2-3-8 アトリオンB1
TEL.018-836-7830
開館時間/9:30~18:30
交通/JR秋田駅西口から徒歩5分



ボールペンから事務機まで
有限会社 かねえん
本社/秋田市山王五丁目12-21 TEL.862-5371(代)
FAX.864-4624
大町店/秋田市大町三丁目4-45 TEL.863-9009

秋田ゼロックス株式会社

代表取締役会長 蒔苗 昭三郎
代表取締役社長 関 昌威

〒010-0941 秋田市川尻町字大川反 170-92
Tel:018-823-4645 Fax: 018-823-7559

RICOH

リコージャパン株式会社 秋田支社

〒010-0061
秋田市卸町四丁目9-1
TEL 018-823-0111(代) FAX 018-888-1756
http://www.ricoh-japan.co.jp/

傷害総合保険+労働災害総合保険
(使用者賠償責任条項)

業務災害補償制度のご案内

お見積もりは **無料** です!お気軽にお問い合わせください。

※概要のご案内となります。詳しい内容については、お問い合わせ先までご連絡ください。

| | | | | |
|---|--|---|---|---|
| <p>特長1! 契約手続きが簡単です。従業員の増減の通知も医的診査・健康告知も売上高の変動による手続きも不要! 契約手続きが簡単!</p> | <p>特長2! 傷害総合保険では、政府労災保険の支払認定を待たずに、スピーディーな保険金の支払が可能です。入院保険金・通院保険金は、1日目から補償!</p> | <p>特長3! 使用者賠償責任条項では、使用者が負担する法律上の損害賠償責任を補償。 解決のための費用も負担! <small>(弁護士報酬や争訟・和解・調停・仲裁費用など) (※)ただし、損保ジャパンが承認したものに限りです。</small></p> | <p>特長4! パートやアルバイトを含む全従業員を包括補償! 傷害総合保険ではオプションで派遣労働者・構内請負人も補償!</p> | <p>特長5! 中央会の全国一斉募集だから実現したスケールメリット。 最大約60%割引! <small>(傷害総合保険部分) (※) 団体割引30%、過去の損害率による割引35%、役員一括契約割引10%(売上高より換算した被保険者数が20名以上の場合)を適用した傷害総合保険部分の1名あたりの保険料割引率です。</small></p> |
|---|--|---|---|---|

◆傷害総合保険◆

業務上の事故によるケガをしっかりとサポート
役員・従業員の方々の労務災害や通勤災害に対する補償制度として、福利厚生制度の充実にご活用いただけます。(役員は24時間補償も可能です。)

◆労働災害総合保険 (使用者賠償責任条項) ◆

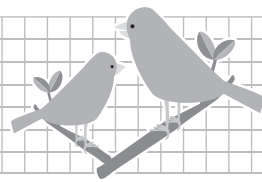
企業の使用者賠償もしっかりカバー
万一の労働事故発生により、被災従業員やその遺族等より訴えられてしまった場合、争訟費用や法律上の賠償責任を負担することにより支払うべき損害賠償金は非常に高額となってしまう恐れがあります。そこで、本制度にご加入いただくことで、企業防衛の備えにご活用いただけます。

※この広告は概要を説明したものです。
ご契約手続・支払条件その他、損保ジャパンまでお問い合わせください。



株式会社 損害保険ジャパン 秋田支店 秋田支社 (松田)

〒010-0921 秋田県秋田市大町 3-3-15 TEL.018-862-8425 FAX.018-865-1589
(S12-09115.2012/12/11)



中央会事業より

スキルアップセミナーを開催

7月19日(金)、秋田市の拠点センターアルヴェ内「秋田市民交流プラザ」において、第1回スキルアップセミナーを開催し、会員組合等から29名が参加しました。

本事業は、組合運営の要となる事務局役職員の資質向上を図り、組合の活性化に繋げることを目的として、「人材育成」、「金融・資金調達」、「段取り力」、「情報発信」をテーマに、様々なジャンルの講師を招いて全4回開催するものです。



【セミナーの様子】

第1回目となる今回は、「人材育成」をテーマに、食彩総研株式会社代表取締役で元秋田ふるさと村代表取締役専務の若杉清一氏を講師として、ご自身の半生や仕事の流儀、これまでの本県の企業再生に係る経験等についてご紹介いただき、参加者からは「部下の指導について参考になった」、「自分の生き方について考えさせられた。」と大変好評を博しました。



【講師の若杉清一氏】

組合活力向上事業を開催 ～秋田県自動車車体整備協同組合～

7月10日(水)、大館市の大館車検場において、秋田県自動車車体整備協同組合(山王丸洋一理事長)の組合員を対象に、第1回組合活力向上事業(研修会)が開催され、20名が参加しました。

本事業は、新型自動車における電子制御化が広がりを見せるなか、電子制御車の整備には故障診断機(スキャンツール)の使用が必要であることから、その普及促進を目的に開催されました。

また、当日は本田技研工業株式会社より講師を招き、新鋼材である「超高張力鋼板」に関する板金技術研修も行いました。

超高張力鋼板は軽量・高強度であることから今後確実に普及が見込まれており、試験用テストピースを用い実際に溶接作業を行うことで、参加者はこれまでの鋼材との違いに驚きと関心を示していました。

当組合では、今後も整備士養成の一環として県内各会場で計6回の研修会を開催する予定です。



【研修会の様子】

ボランティア活動に取り組んでいます ～秋田港周辺の清掃活動に参加～

本会では、昨年からのボランティア活動に取り組んでおり、7月15日(月・祝)、秋田港周辺で行われた清掃活動に参加しました。

今回のごみ拾いは、日本たばこ産業(JT)が「ひろえは街が好きななる運動」の一環として行ったもので、秋田たばこ販売協同組合も協力団体となっています。当日は、「海フェスタおが～海の祭典2013 in 秋田」を控えた秋田ポートタワー「セリオン」周辺で行われ、本会からは15名の職員が参加しました。

心地よい風が吹く中、受付で渡されたごみ拾い用のトングとごみ袋を手にそれぞれが熱心にごみ拾いを行い、本会を含め、最終的な参加者は約300人で125キロのごみが回収されました。

参加した実感としては、それほどごみが散乱している印象ではなかったものの、125キロのごみがあるということで、回収したごみをさらに分別するという作業を通して改めてごみ問題を考える契機となりました。



【清掃活動を終えて】

■40周年記念式典・講演会・祝賀会を開催 ～協同組合横手卸センター～

6月27日(木)、横手市の横手セントラルホテルにおいて、協同組合横手卸センター(多賀系敏雄理事長)の創立40周年記念式典が盛大に開催され、関係者87名が出席しました。

当組合は、駐車場不足の解消や効率的な物流システムの構築など近代的な卸センター設立のため、昭和48年に設立されました。

記念式典では、まず、将来ビジョンが披露され、特産品を首都圏への売り出すことやソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)を活用した販路拡大を図っていく「みちのく総合商社」プロジェクトなどが発表されました。続いて、多賀系理事長の挨拶の後、功労者・永年勤続者の方々に、本会塩田謙三会長等から表彰状並びに記念品が授与されたほか、横手市の五十嵐市長など来賓から祝辞が述べられ、記念講演も行われました。その後行われた祝賀会には、180名が出席し、横手商工会議所の奥山会頭の乾杯で宴に入り、終始和やかな雰囲気の中で40周年の節目を祝いました。



【40周年記念式典の様子】

■中小企業・小規模事業者政策緊急フォーラムに出展 ～秋田県漆器工業協同組合～

6月30日(日)、東京都の自由民主党本部において、中小企業・小規模事業者政策緊急フォーラムが開催され、展示ブースに本県から秋田県漆器工業協同組合(佐藤善六理事長)が出展しました。

このフォーラムは、今後の中小企業政策について意見交換し、政策立案に活かすために自由民主党が主催したものです。

今回、会場内に設けられた展示ブースに出展したのは、当組合の「川連漆器」と宮城県石巻市の雄勝硯生産販売協同組合の「雄勝硯」及び福島県双葉郡の大堀相馬焼協同組合の「大堀相馬焼」の3組合連携商品である「復興祈念硯箱」一式です。

当日は、安倍晋三内閣総理大臣と甘利明経済再生担当大臣が展示ブースを視察に訪れ、佐藤理事長が「復興祈念硯箱」の説明を行いました。今後は、被災地復興を目指して、他の2組合とともに商品をPRしていく予定です。



【安倍総理に商品説明を行う佐藤理事長(左)】

■地域商店街活性化事業(第2次募集)事業説明会を開催

～秋田県商店街振興組合連合会～

7月4日(木)、秋田市のアキタパークホテルにおいて、秋田県商店街振興組合連合会(平澤孝夫理事長)主催による地域商店街活性化事業(第2次募集)説明会が開催され、関係者23名が出席しました。

この地域商店街活性化事業は、国の緊急経済対策の一環で平成24年度補正予算として実施され、主として商店街等が行うイベント事業に対して助成されるものですが、秋田県商店街振興組合連合会が本県の申請窓口となっています。

説明会では、事務局より募集要項の内容を中心に説明を行い、特に商店街任意団体等の応募申請書類の書き方について、重点的に説明が行われました。

今後、事業の採択が行われ、順次、商店街等の賑わい創出のためのイベント事業が実施される予定です。



【事業説明会の様子】

支援団体活動レポート

通常総会・交流サロンを開催 ～あきたレディース中央会～

6月25日(火)、秋田市のホテルメトロポリタン秋田において、あきたレディース中央会(明石喜美会長)の平成25年度通常総会及び交流サロンが開催されました。

通常総会では、平成24年度の事業報告書及び収支決算書が承認されたほか、平成25年度事業計画、収支予算が満場異議なく原案どおり可決決定されました。

また、任期満了に伴う役員改選が行われ、明石喜美会長が再任されました。

引き続き交流サロンが行われ、「菓子工房エスポワール」オーナーの菊地整氏を講師として「自然派お菓子へのこだわり～“白神そばぷりん”の販売促進とともに～」と題して講演が行われました。菊地氏は、開業までの道のりと、本会支援事業を通じて商品改良に取り組んだ成果や今後の展開について述べ、受講者は熱心に耳を傾けていました。



【総会の様子】

通常総会・研修会を開催 ～あきた食品振興プラザ～

6月26日(水)、秋田市のホテルメトロポリタン秋田において、あきた食品振興プラザ(後藤一会長)の平成25年度通常総会及び第1回研修会が開催されました。

通常総会では、平成24年度事業報告書及び収支決算書が承認されたほか、平成25年度事業計画及び収支予算が満場異議なく原案どおり可決決定されました。

引き続き、平成24年度商品開発・改良助成事業の成果報告及び県産えだまめを活用した商品開発展示報告が行われました。

また、県観光文化スポーツ部観光振興課の佐々木氏から秋田DC・国民文化祭の開催概要と食品業界における取組について、県農林水産部農業経済課の柴田氏からは6次産業化関連事業について、それぞれ情報提供があり、出席者にとって貴重な情報収集の場となりました。



【総会の様子】

通常総会・研修会を開催 ～秋田県外国人技能実習生受入組合連絡協議会～

6月28日(金)、秋田市のホテルメトロポリタン秋田において、秋田県外国人技能実習生受入組合連絡協議会(佐賀善美会長)の平成25年度通常総会及び第1回研修会が開催されました。

通常総会では、平成24年度の事業報告及び収支決算が承認されたほか、平成25年度事業計画、収支予算が満場一致をもって原案どおり可決決定されました。

引き続き第1回研修会が2部構成で開催され、前半は、(株)国際研修サービス総務部長の伊東新介氏より、「国際送金サービスについて」と題し、実習生受入事業に不可欠な国際送金サービスについての最新の情報提供がありました。

また、後半は、社会保険労務士の祝修二氏と大同衣料(株)代表取締役の佐々木繁治氏から「縫製業における仕事と育児・家庭の両立支援の進め方」と題して、研修が行われました。佐々木社長は「ワークライフバランスとして育児休業等の整備を図ったところ、自社の離職率は20%未満になった。」等の事例紹介があり、出席者からは驚きの声と、自社でも実践マインドが高まる事例を熱心に聴講しておりました。



【総会の様子】

通常総会・研修会を開催 ～秋田県中小企業組合士会～

7月5日(金)、秋田市の第一会館本館において、秋田県中小企業組合士会(堀川深雪会長)の平成25年度通常総会及び第1回研修会が開催されました。

通常総会に先立ち、組合士認定証書の伝達式が行われ、本年度組合士に認定された伊藤真奈美氏(本荘由利電気工事協同組合)、三浦桂子氏(秋田県家畜商業協同組合)、水澤綾香氏(秋田県生コンクリート工業組合)、稲葉健氏(秋田県中小企業団体中央会)の4名に対し、本会高橋事務局長より認定証書を伝達しました。

通常総会では、平成24年度事業報告、収支決算が承認されたほか、平成25年度事業計画及び収支予算等が満場一致をもって、原案どおり可決決定されました。

引き続き、第1回研修会が行われ、講師の(有)エンカレッジ代表取締役の渋谷明美氏から「Ag～私の夢を叶える仕事～」をテーマに講演が行われ、参加者は、渋谷社長が東京で秋田ゆかりの企業に飛び込み営業(取材)をした行動力や、仕事を楽しむ姿勢に刺激を受けていました。



【研修会の様子】

交流会を開催 ～秋田県中小企業団体事務局協議会～

7月19日(金)、秋田市のボウルジャンボ秋田において、秋田県中小企業団体事務局協議会(佐藤弘幸会長)主催の交流会(ボウリング大会)を開催しました。

本交流会は、事務局協議会会員相互の親睦を図るとともに、加入促進を目的に関係団体にも参加を呼びかけ、36名の参加者が白熱したゲームを繰り広げた結果、当協議会理事の須田清子氏(秋田市工業団地協同組合事務局長)、近藤晴美氏(秋田県農業機械商業協同組合)、菅佑輔(秋田県中小企業団体中央会)の混合チームが優勝しました。



【交流会の様子】

組合相談コーナー 員外理事について

Q 当組合では、来年が役員の改選期にあたり、員外理事の登用を検討しています。しかし、当組合の定款に員外理事の規定がありませんが、員外理事を置くことは可能でしょうか？

A 中小企業等協同組合法の解釈では、理事の定数のうち3分の2までは必ず組合員又は組合員たる法人の役員であることを満たせば、員外理事を置く旨定款に定めなくとも、員外理事を置かない旨の規定がなければ、理事の定数の3分の1までは員外理事を置くことができます。

実際に員外理事を置く場合は、定款に理事の定数の下限の3分の1以内において「何人」と確定数を記載することが員外理事に関する事項を明確にさせる上から望ましいことです。

なお、組合員たる法人の役員でない者(〇〇部長等)や組合員である個人事業者の代表者でない者(代表者の息子等)は員外となりますので、ご注意ください。

※中央会では定款に規定するようアドバイスしていますので、員外理事を置く場合は定款の変更を行ってください。

ここで、員外理事について確認してみましょう。

次の説明が正しければ○を、誤っている場合は×を付けてください。



- 1 員外役員は、理事、監事ともに定数の3分の1まで認められている。
- 2 理事の定数の少なくとも3分の2は組合員又は組合員たる法人の役員でなければならない。
- 3 企業組合では員外理事を置くことができない。

※正解は18ページに掲載しています。

平成25年度の研修について【秋田県総合食品研究センター】

総合食品研究センターでは、企業、起業化グループ、直売グループなどを対象に、ご要望に応じて、食品加工の技術向上や新技術習得のための加工研修を実施しております。

同研究センターのスタッフが、基本操作や衛生管理などを細かく指導し、実際の現場で使える実践的な内容となっておりますので、是非、ご活用下さい。

- 申込期限：開催予定日の1ヶ月前まで
- 受講料：1回の研修につき、2,000円/人
- 研修テーマ：(1)農産加工研修
(2)食品表示の基礎と消費・賞味期限の決め方
(3)アレルギー物質の表示と検出法の実際
(4)味噌製造研修
(5)漬物一般研修
(6)微生物研修など

【問い合わせ・申し込み先】 〒010-1623 秋田市新屋町字砂奴寄4-26
秋田県総合食品研究センター 企画管理室(担当 杉本)
☎018-888-2000 FAX 018-888-2008

次世代育成サポートアドバイザーを派遣します【秋田県】

秋田県では、従業員の仕事と育児・家庭の両立のために取組む企業に対し、一般事業主行動計画の策定や両立支援に関する企業内研修の開催について、「次世代育成サポートアドバイザー」を無料で派遣します。(1企業につき、1回)

なお、予算に達し次第、申請の受付を終了します。

- 対象：従業員100人以下の県内に事業所がある企業
- 事業期間：平成26年3月31日まで

【お申し込み先】 秋田県社会保険労務士会(業務委託先) ☎018-863-1777 FAX 018-863-1839
【お問い合わせ先】 秋田県 少子化対策局 ☎018-860-1249 FAX 018-860-3871

中小企業組合検定試験を実施します【全国中央会】

全国中小企業団体中央会では、中小企業組合役職員の資質向上と組合士制度の普及を目的に、毎年、中小企業組合検定試験を実施しております。

中小企業組合検定試験に合格することは、中小企業組合に従事する人がプライドを持って組合活動に専念し、自己啓発を進めるための目標になりますので、是非チャレンジしてください。

なお、本会では試験直前に受験対策講座を実施する予定です。

| | |
|-------|------------------------|
| ①試験科目 | 「組合会計」、「組合制度」、「組合運営」 |
| ②試験日 | 平成25年12月1日(日) |
| ③試験会場 | 秋田市内 |
| ④受験料 | 5,000円(一部科目免除者は3,000円) |

【お問い合わせ先】 本会企画広報課 ☎018-863-8701

第33回秋田県特産品開発コンクールの開催について【秋田県】

秋田県では、市場性、品質・デザイン等に優れた新たな県産品を表彰・PRする「第33回秋田県特産品開発コンクール」を次のとおり開催します。

○**応募資格**：秋田県内に事業所を有する企業・組合・各種団体・グループ及び個人

○**募集部門**：①加工食品部門(菓子、農林畜水産加工品等、酒類)

②民芸品部門(家具類を除く、小木工加工品、民芸品)

○**募集対象**：①加工食品部門：審査日以前1年以内に新たに開発された商品で、同一商品の再生産が可能なもの。なお、過去に生産・販売・応募した商品の改良品も対象とする。

②民芸品部門：審査日以前2年以内に新たに開発された商品で、同一商品の再生産が可能なもの。なお、過去に生産・販売・応募した商品の改良品も対象とする。

○**応募締切**：平成25年8月9日(金) 午後5時必着

【申込先・お問い合わせ先】(株)秋田県物産振興会 ☎018-836-7830



組合ティールーム

あきたレディース中央会

会長 明石 喜美さん

○業界の現状について

私は大館市大町商店街で、贈答品等を販売するお店を運営しています。近年は、郊外のロードサイド店などに客足が流れ、売上は減少しています。

大館市大町商店街振興組合では旧正札竹村跡地の活用が課題となっています。そこで、商店街の女性部と「陽気な母さんの店」の皆さんがタッグを組んで、ハチ公小径内に「NOSHO館フレッシュハチ」を開設し、農産物等を販売し市民から大変好評を得ています。この連携で、女性パワーを活用した事業者と農業者のつながりが実現し、お互いに刺激し合って良い方向に向かっていきます。

○レディース中央会の活動内容と今後の取り組みについて

レディース中央会は、中小企業団体中央会の会員組合に所属する女性部会員及び女性役員、女性経営者などが幅広く交流・連携を深めることを目的に、平成23年7月に設立されました。現在、会員は団体会員が4団体、個人会員が12名となっています。

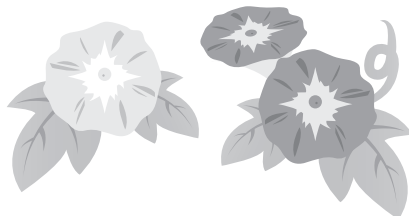
主な活動内容としては、主に研修会等を実施しており、去年は中央会の塩田会長をお招きして、事業経営に関する懇談会を開催した他、メイクアップ術の研修会を行いました。今後も研修会や懇談会の開催を通して資質向上に努め、また、他県のレディース中央会との交流を図っていく予定です。

○座右の銘について(普段心がけていること)

座右の銘は「殷鑑(いんかん)遠からず」です。これは、古代中国の言葉で、戒めとすべき例はごく身近なところにあるものだという教えです。偉い人の話を聞くことも良いですが、身近な人の話にこそ収穫があり、刺激となります。

○趣味

食に関することなら何でもします。料理も作りますし、食材を探しますし、食べ歩きもします。特に、食材としては、コリンキー(黄色いカボチャの様なもの)にハマっています。また、旅行が好きで、今行きたい場所は、国内では鎌倉、海外ではシンガポールです。



官公需適格組合
『カデル』

秋田管工事業協同組合

理事長 高橋正男
副理事長 山岡緑三郎
" 本多秀文

秋田市山王臨海町3番18号
☎018(862)6161/FAX 018(824)5685

秋田流通サービス事業協同組合

| | | |
|----------------|-----------|----------------|
| ㈱出羽運輸 | 里見運送(有) | 合資会社塩喜運送 |
| (有)川津商事 | 千歳運送(有) | (有)丸橋運輸 |
| 六郷小型貨物自動車運送(株) | 姉崎商運(株) | (株)三ウラ産業 |
| (株)仙建 | 豊幸商事運輸(有) | 日通横手運輸(株) |
| (有)藤原運送 | ココウン(株) | 大曲小型貨物自動車運送(株) |
| 角間川運送(株) | 田沢湖運送(株) | 十文字運送(株) |
| エコー運輸(株) | 湯沢運送(株) | 川連運送(株) |
| (株)岡部興業 | (有)北國急行 | (株)美郷運輸 |

※順不同

〒013-0001 秋田県横手市杉沢字中杉沢 592 番地の 3
TEL 0182-33-2561 FAX 0182-33-1299

明日のファッションを創造する

NICHIBO

日貿産業株式会社

代表取締役 村田 孝治

〒013-0063 秋田県横手市婦気大堤字高の森1-1
TEL:0182-32-8121 FAX:0182-32-8124
URL <http://www.nichibo.net/>

リース・保険で 安心と安全をお約束



株式会社
北日本リース
TEL.018-883-1888 FAX.018-883-1822

株式会社
北日本ベストサポート
TEL.018-896-5080 FAX.018-896-5087

〒010-0967 秋田市高陽幸町8番17号岸ビル内

For Earth, For Life
Kubota

野菜と暮らそう。



まごころと技術でこたえる・・・

株式会社 **秋田クボタ**

〒011-0901 秋田市寺内字神屋敷295-38
Tel: 018-845-2121 Fax: 018-845-6600



D I G I T A L S T R A T E G Y



デジタルネットワークでのアドバンテージ。

秋田活版印刷株式会社

〒011-0901 秋田市寺内字三千刈110-1 TEL.018-888-3500 FAX.018-888-3505

出向・移籍の専門機関
公益財団法人 産業雇用安定センター

企業従業員の方々を出向・移籍で応援します

人材を必要としている企業の皆様へ

「全国から就業可能な方を
ご紹介します」

「受入したい、という情報を
募っています」

雇用調整を検討している企業の皆様へ

「一定期間の出向受入先を斡旋し、
雇用を守ります」

「やむを得ない場合は
移籍再就職先を紹介します」

公益財団法人産業雇用安定センターのプロフィール

- 経済・産業団体と厚生労働省の協力で設立された公益法人です
- 全国ネット、47都道府県の事務所サポート
- 費用はかかりません



公益財団法人産業雇用安定センター
秋田事務所

〒010-0951
 秋田県秋田市山王3丁目1-7 東カンビル4階
 TEL.018-823-7024 FAX.018-883-4215

つみかさねが、
人生をつくる。
私たちは、知っています。

BESTパートナー
三井生命



【中央会共済制度のお問い合わせは】

三井生命保険株式会社
秋田営業支社

〒010-0921 秋田県秋田市大町1-3-8
<http://www.mitsui-seimei.co.jp/>

秋田営業部 TEL:018-863-1626

大曲営業部 TEL:0187-62-1337

大館営業部 TEL:0186-49-2459

湯沢お客様サービス室 TEL:0183-72-3230

能代お客様サービス室 TEL:0185-52-5351

本荘お客様サービス室 TEL:0184-23-2950